

目的：感染予防の観点に基づき、学生に対して衛生教育を行う。

注意喚起：学生の手洗いタイミング ①登校時 ②食事前 ③共用物品接触時  
④教室移動の入室前 を徹底し、実践すること。

行 動	手 順	注意事項
1. 手洗い（登校直後）	<p>①手洗い場で、<b>石鹼による衛生的手洗い実施</b>（20秒以上）*ポスター参照</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>1号館1階に（毎朝）道具を準備 使い捨て紙類（ハイター用、水拭き用）、 消毒液入りバケツ1個（*）、 使い捨て手袋、ゴミ袋1枚 （*バケツは共用とする。消毒水を捨て、 水を汲み直してから水拭きを行う）</p> </div> <p>②貸出簿（事務部前）に記載する。 ③上記道具を使用教室に運ぶ。</p>	<p>【事務部】</p> <p>①液・道具準備 ②貸出簿管理 ③物品在庫管理</p> <p>【担当教員】</p> <p>・除菌担当者決め 拭き方指導等、学 生への周知徹底を 図る。</p> <p>【国際・非常勤】 副手・事務部が除 菌作業を手伝う。</p>
2. 換 気	<p><b>教室の窓とドアを開ける。</b> （スライド式ドアは常時開放とする）</p>	<p>窓を閉めた時は 30分ごとに10分 の換気を行う。</p>
3. 消 毒	<p>①<b>代表学生数名で除菌作業をする。</b> 【共用部分】ドアノブ、手すり、電気スイッチ、 教卓、リモコンなどの拭き掃除 【個人】使用する座席の机、椅子（座・背もた れ）の清掃 *ポスター参照</p> <p>②終了後、札を「<b>除菌済</b>」にする。 ③除菌後は、紙類と手袋をゴミ袋に入れて縛る →廊下に出す→<u>必ず手洗いを</u>する→授業後、 道具類とゴミ袋を1号館所定の場所へ運ん で返却→事務部がまとめて廃棄する。</p>	<p>【拭き方】</p> <p>手袋を着用し、上 から下へ一方向で 拭き残しのないよ うにする。</p> <p>【国際・非常勤】 副手・事務部が除 菌作業を手伝う。</p>
4. 教室移動時	<p>①使用教室が「<b>除菌済</b>」の場合、スプレーによる 除菌作業をする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>教室に設置している除菌道具 次亜塩素酸水スプレー、紙類、ゴミ袋</p> </div> <p>②使用教室が「<b>除菌未</b>」の場合は「3. 消毒」参照</p>	<p>学生は原則エレベ ーター使用不可 *ポスター参照</p>
5. 昼食時	<p>・食事中は向き合わない。 ・2m程度離れるのが望ましい。</p>	<p>めーたんホール 各教室</p>
6. 1日の全授業終了	<p>・札を「<b>除菌未</b>」にし、除菌道具チェックする。</p>	<p>【事務職員】</p>